

小中学校での2学期制について見直しを 日本共産党

今回は、3月2日に鈴木たくや議員がおこなった一般質問のうち、2学期制に関する質問についてお伝えします。

2学期制がはじまって6年。当初の目的は？

羽村市の小中学校全校で2学期制が始まったのは平成16年度から。4月から9月を前期、10月から3月までを後期としています。それまでおこなわれてきた3学期制を変更し、他市にさきがけて導入した理由としては「授業時数を十分に確保する」「新しい学校のありかたを模索する」「子どもの学習状況に応じたきめ細かい指導と評価をおこなう」ことなどがあげられていました。

2学期制について、保護者から、教員から、見直しの意見多くあげられる

鈴木議員は、質問の冒頭に、保護者や教員からあげられている2学期制についての声を紹介しました。「保護者から意見を聞く学校アンケートへの回答では、『2学期制』についての問いにマイナス評価をする声が年々増え続け、平成19年と20年を比較すると、全体では、3分の1を超える保護者から否定的な意見がでています。特に、中学生の保護者は、マイナス評価が46%とほぼ半分にまで達しています。

また、一貫校対策会が今年おこなった教員アンケートでは『今後も2学期制をつづけた方が良いか』という問いにたいして、『とても・少しそう思う』7%、『あまり・全く思わない』79%という結果となっています。さらに、当初、教育委員会が得られる効果としてあげた諸点について、いずれも2学期制が目的を達成していないという厳しい指摘となっています。また、子どもたちの学校生活における具体的な表れとしても、「めりはりがない」「テスト前に夏

夏休みで効果があがっていない』などの指摘があげられています。」

学校アンケート（保護者）での2学期制の評価

問 学校は2学期制の実施により、授業時数を確保したり、子どもとのかかわりを増やしたりするなど、効果的に活用して、教育活動に役立っているか？

答（小・中学校合計、	19年度	20年度	21年度
よく・ややあてはまる	73%	66%	68%
あまり・全くあてはまらない	27%	34%	32%

（うち、中学校）

よく・ややあてはまる	61%	54%	53%
あまり・全くあてはまらない	38%	46%	47%

（自由記述より）

・夏休み、冬休みなどの節目ごとの区切りと一致する3学期制の方が良い。長い休み明けに新たな気持ちで新しい学期をスタートできる意義は大きい。

・夏休みをはさんでの1学期では、学習面でも夏休みのみになり中途半端な気がします

質問時は20年度までの結果が発表されていました。

教員アンケート での2学期制の評価

問 授業時間が十分に確保できるようになった

とても・少し思う 19% あまり・まったく思わない69%

問 3学期制の見直しにより、子どもにとって良い教育をつくるきっかけになった

とても・少し思う 4% あまり・まったく思わない81%

問 個々の学習に応じたきめ細かい指導と評価ができるようになった

とても・少し思う 5% あまり・まったく思わない91%

問 今後も2学期制を続けた方がよい

とても・少し思う 7% あまり・まったく思わない 79%

（自由記述より）

- ・定期テストの回数が減り、学習量が減った。長いテスト範囲は生徒にとってやりにくい。年2回の評定は生徒の努力が反映されにくい。
- ・学期の区切りがはっきりしていない。気持ちが引き締まらない。

一貫校対策会 1月 19日発表 羽村市内の教員 125名が回答。（回答率50%）

教育委員会の答弁

その上で、鈴木議員は質問をおこないました。

質問 2学期制の検証作業はどうなっているのか。各学校からあげられた報告の中で、メリット、デメリットは明らかになっているか。

答弁 2学期制の検証は、校長会、教務主任会が半年間にわたり取り組み、平成21年12月末にその結果が報告された。

その中では、

2学期制という大きな教育課程の変更に伴い、各校で学校行事や個人面接、長期休業日のあり方等、これまで当たり前に取り組んできたことをあらためて見直し、精選が図られた。

授業時数の確保が十分に進み、標準時数と比べ、平均50時間以上の確保ができています。

3学期制では、3学期は約2ヶ月の短い期間の評価という点で課題があったが、2学期制により長い期間で評価することができ、評価の信頼性が高まったこと、

学期末評価は年間2回だが、長期休業日前に評価資料を作成し、面談を行うことで、一人ひとりが長期休業中ではあっても、めあてをもって自主学習に取り組めるようになった

長期休業明けに体験活動を増やすことができたこと...などが成果として認められた。

一方、デメリットとしては、小中学校間で休業日が異なることに

より、兄弟間で休みに違いがあることや、2学期制導入による成果について保護者等への広報が不足していたなどがあげられる。

これらの内容については、今後、教育委員会が報告書としてまとめる予定となっている。

質問 「前期・後期の間に夏休みがはさまれることにより、テスト前学習が十分に保障されない。メリハリがつきにくい」という指摘に対して、十分な対応がとられていると考えているか。

答弁 2学期制では、長期休業日を活用して、休業日前に達成できなかった学習内容が十分に身に付くように課題を出したり、補習などの学習の機会を設定したりして、教師が継続的にかかわり、学習したことが確実に身に付くように指導を行っている。

また、中学校の夏休み明けにある前期末テストについては、生徒が夏季休業日中にこれまでの学習課題の解決を行うことや、夏休み明けの勉強期間として1週間から2週間程度の時間を確保していることから、生徒には十分な学習時間が保障されていると認識している。

学期のメリハリについては、秋季休業日を10月の連休をはさんで設定し、終業式、始業式を実施することで学期の節目をもたせるようにしている。

質問 教員、保護者を含めた「検証委員会」を設置し、3学期制へ戻すことも含めて検討をおこなうべきと考えるがどうか

答弁 現在、教育委員会で報告書としてまとめており、改めて検証委員会を設置する考えはない。検証により見えてきた課題については、今後改善を加えた上で、2学期制をより一層強固なものにし、引き続き推進していく考えである。

・・・これらの答弁は、保護者アンケート、教員アンケートに示された声からは大きくずれたものと言わなければなりません。

授業時数は2学期制と3学期制でほとんど変わらなくなっている

こうした答弁に対して、鈴木議員はまず、授業時数は、3学期制

をとっている福生市、青梅市とほとんど変わらないことを指摘しました。これは、3学期制の学校でも、夏休みを数日短縮することにより授業時数を確保するなど、様々な工夫を行なっているからです。

年間授業時数の比較

2学期制(羽村)と3学期制福生、青梅)ほとんど変わらない

	羽村	福生	青梅
小5	1024	1019	1017
中2	1026	1018	1031

代表的な例。学校によって若干の差があります。

2学期制を実施後、3学期制に戻した学校も

また、一度2学期制を実施したけれども、元の3学期制に戻した学校が増えていることを指摘し、どうしてそうしたのかの生の声を紹介しました。

2学期制を平成16年度から5年間実施したが、21年度から3学期制に戻した関東地方の自治体の教育長の声

・2学期制になっても小学校においては、普段のテストは単元制ですから、3学期制の時と変わらないのです。ところが中学校は学期制ですから、中間テストと期末テストがそれぞれ1回減りますので、その分勉強のとりくみがおろそかになるのは自然の理です。・・・つまり、勉強にとりくむ姿勢の「2極化問題」です。これが現実になっていると言える様に思うのです。

・実際、2学期制を学校現場で体験し、何と節目のない形で学期を終えることか、と思いました。校長として、夏休みや冬休みに入る前に何と言って子どもを励ませればいいのか。子ども達は、自分を振り返り、気持ちを新たにして挑戦する機会を一回失うのです。

昭島市つつじが丘南小学校で4年間の2学期制実施をへて、3学期制へ戻す理由

「前期の途中に長期休業をはさむことにより、単元の学習を中断してしまう場合があり、学習のレディネスが図りにくかった」「教育課程の工夫や夏季休業日の設定の仕方により、授業時間を十分確保することができ、2学期制のもつ当初のプラス面が薄れてきている」「2学期制は、日本の教育制度のもつ季節に応じ、児童の情操や意欲付けという点で不十分であるという意見もあった」「児童の学習・生活状況を年間3回の通知表により知らせることで、より児童が新しい目標に向かう気持ちを高めることにつながる」

こうした例を紹介し、2学期制にかたくなにこだわるのではなく、子どもの実態、現場の先生の声をしっかりふまえた上で、3学期制に戻すこともふくめて検証することを求めました。教育委員会は最初の答弁と同じ立場を繰り返しました。

3学期制に戻すことが現実的 日本共産党羽村市議団

「学習面での難しさが生まれる」「メリハリがない」というのは学期の区切りと長期休暇が一致しない2学期制の根本的な問題点です。これを解決するためには、3学期制に戻した上で、授業時数確保等の工夫をおこなうことが現実的だと考えます。

3月下旬に教育委員会が公表した「2学期制の検証と充実について」という報告書は、2学期制を継続することを前提に作成されたものであり、教員アンケートで示された教員の実感とは程遠く、保護者からも、納得できる内容ではない、との声が上がられています。

まずは、現場の教員、保護者の声をしっかりふまえて、3学期制に戻すことも含めたりアルな検証をおこなうことが必要ではないでしょうか。